

(5) 障害者支援ピア・サポーター学生育成プログラム

アクセシビリティリーダー育成協議会のプログラムを活用して、障害のある人たちへのサポートやアクセシビリティ活動を担うピア・サポーター学生育成の教育活動を行っています。どなたでも参加できるプログラムです。下記の授業及びピア・サポーター学生活動をすることで、アクセシビリティリーダー資格試験が受けられます。



基幹教育科目

総合科目

【フロンティア科目】

「バリアフリー支援入門」 障害の知識的・体験的学習(発達障害、精神障害、視覚障害、肢体不自由、病弱・虚弱等)

「アクセシビリティ入門」 支援機器の技術習得の実習や社会資源見学等

「アクセシビリティ支援入門」 聴覚障害の知識的・体験的学習、手話の言語学的理解、情報アクセシビリティ支援技術等

「ユニバーサルデザイン研究」 教育学、心理学、脳科学、建築学、福祉工学、法学等の視点によるユニバーサルデザインの学び

高年次基幹教育科目

「アクセシビリティマネジメント研究」 学生の相互援助力を高める支援マネジメント力の習得

障害者支援ピア・サポーター学生制度

シニアピア・サポーター学生

アクセシビリティリーダー育成協議会認定資格1級者。

本学のアクセシビリティ向上のための啓発広報及び障害者支援等を行うとともに、ジュニアピア・サポーター学生活動のマネジメント・助言・指導を行う。

ジュニアピア・サポーター学生

本学のアクセシビリティ向上のための啓発広報及び障害者支援等を行うことが可能で、上のいずれかの科目等を受講する。それによって、アクセシビリティリーダー資格試験を受験することができる。

緊急時も十分な支援が重要だと
分かった (理学部・2年)



障害者や高齢者たちを背負って
運ぶための道具を用いての模擬
避難訓練



2017年度アクセシビリティマネ
ジメント研究のプロジェクト発表会



バリアフリースポーツ体験
(いもむしラクビー)

関連情報の入手先

アクセシビリティリーダー育成協議会

<https://alp.hiroshima-u.ac.jp>